

てんだあ 第34号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2015年10月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS ~主な内容~

- 災害ボランティアセンターとは 2P
- 共同募金が始まります..... 3P
- 福祉ニュース・フォーラム 4P・5P
- ボランティアネット(和)ーク 6P
- ワンポイント介護 7P
- 善意の寄付、お知らせ 8P

アロマの香りで心も身体もリフレッシュ

介護に追われる毎日の中で、ほんの一息でも「ほっと」してもらえ、心も温まる場所にできたらと、年2回介護者のつどいを開催しています。

今回は、いろいろな症状に対応できるメディカルアロマに注目し自宅でもできるリラクセス法を学びました。



ランタナ
花言葉：協力

特集

**大規模災害に備えた支え合いのまちづくり
南房総市社会福祉協議会の取り組み**
★地域の災害ボランティアセンターの立ち上げに向けて★



「災害ボランティアセンター」
って何ですか？

「災害ボランティアセンター」阪神・淡路大震災、東日本大震災以降、よく新聞やテレビで報道されるようになり、耳にすることが多くなってきました。また、その役割も重要視されています。

「災害ボランティアセンター」とは、災害時に効率よく効果的にボランティア活動を行う拠点、支援する機関です。

大規模災害では、全国各地からボランティアが参集し、被災地支援が行われます。また、災害時には、物資の運搬や食料の確保、がれき撤去や避難所の手伝い、安否訪問など支援する内容はたくさんあります。その内容を把握し、ボランティアを派遣し、必要な支援を提供するための調整を行います。被災地の住民とともに復旧・復興に向けた様々な活動を支援することを目的に設置されます。

いまだ被災地では懸命な復興作業が続いています。私たちの住む南房総市もいつ災害が起こってもおかしくない状況です。

災害に備えて、当社会福祉協議会も住民の方々と一緒に「災害ボランティアセンター」を立ち上げ円滑に運営できるように準備し取り組んでいきたいと考えます。

災害ボランティアセンターの活動内容



被災地ニーズの把握

- 家屋の片付け作業・避難所での手伝い
- 物資の運搬・被災者の要望を聴き情報を収集する

ボランティア活動の実施

要望に合わせてボランティアを派遣し活動を実施する。

災害ボランティアセンター

ボランティアの受入

- 県内・県外へ活動拠点を情報発信
- ボランティアを希望する人の受入
- ボランティア活動ができるよう調整

ボランティア活動についての説明

- ボランティアの安全を図るため、安全指導や情報提供を行う。

ボランティア人数調整と資材の貸出

- 被災地状況に合わせてボランティアを派遣
- 必要な資材の貸し出しを行う

被災地の住民の方々や自治会や民生委員・ボランティアまた、支援団体と協力し被災者に寄り添う支援を行うよう運営を図ります。



募集中

去る、9/26の事前研修を受講されていない方も大歓迎！

**災害ボランティアセンター
運営訓練**

日時：平成27年10月17日(土)
午前9時30分～正午

場所：和田地域福祉センターやすらぎ

内容：災害ボランティアセンターを立ち上げよう！

参加費：無 料

申込み切：平成 27 年 10 月 9 日 (金)

☆お申込みは、南房総市社会福祉協議会まで！

**平成26年度 災害ボランティアセンター
立ち上げ訓練**

平成 26 年度新たな取り組みとして「災害ボランティアセンター」立ち上げ訓練を実施しました。

1 日目は、基礎講座として「災害ボランティアセンター」について講義を受けグループワークを行い 2 回目は、実際に「災害ボランティアセンター」



を立ち上げ、ボランティアを派遣するシュミレーションを行いました。

昨年の様子

10月1日
▼
12月31日

町に愛を。胸に羽を。 共同募金運動が始まります！

赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金

今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が始まります。地域の皆様から寄せられた募金は市内で支援を必要としている人や、住みよい地域をつくる活動に役立てられています。

本会においても、戸別募金等の様々な方法で、幅広く募金のご協力をお願いをしております。

共同募金は皆様のやさしさが地域でいきる募金ですので、どうか趣旨をご理解いただき、募金運動にご協力をお願いいたします。

募金への参加

- **戸別募金** …… 区長さんを通じ、各ご家庭にご協力をお願いします。
- **法人募金** …… 市内の企業や事業所に呼びかけます。
- **職域募金** …… 会社で働く人に職場での募金を呼びかけます。
- **学校募金** …… 福祉を学ぶきっかけに、児童・生徒にご協力をお願いします。
- **街頭募金** …… 街頭で地域の方々へ呼びかけます。
- **協力店募金** …… 地域のお店や施設を利用する人にご協力をお願いします。



戸別募金



街頭募金



協力店募金



学校募金

南房総市をよくするしくみ

南房総市内での活動

- 高齢者・障がい者への外出支援 車両の貸出・整備
- 福祉機器リサイクル
- 介護者のつどい
- 広報紙「てんだあ」の発行
- ホームページの運営
- 南房総市社会福祉大会
- 赤い羽根募金箱コンクール



福祉機器リサイクル事業



南房総市社会福祉大会

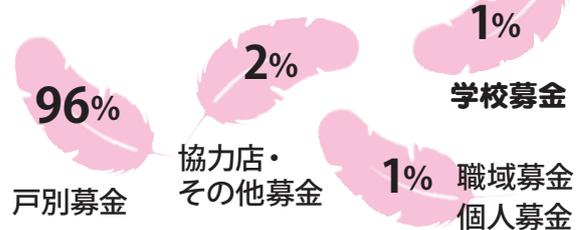


車イスごと乗れる車の貸出

千葉県内の活動にも活用させていただいています

- 高齢者・障がい者施設の整備支援
- 自殺、虐待、いじめ、引きこもり、不登校、ホームレス、DV等への取り組み
- 民間福祉団体等への活動支援
- もしものときに備えた災害準備金

平成26年度募金実績



皆様のやさしさ

皆様からご協力いただいた募金は千葉県共同募金会に集まります。そして、配分計画に基づき、市町村社会福祉協議会、福祉施設、福祉団体等へ配分されます。赤い羽根共同募金の約70%は南房総市の地域福祉を推進する活動に、残りの30%は県内の高齢者・障がい者施設への助成、大規模災害のための積立金、災害見舞金として使われます。また、歳末たすけあい募金は全額南房総市で支援を必要な方々のために活用されます。

皆様のやさしい気持ちは、左記のような活動・事業に活用させていただいています。



www.akaihane.or.jp

赤い羽根 | 検索

モバイルサイト
☑️☑️☑️
ケータイスマホに
URLを送る



FUKUSI NEWS

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介いたします。

6月26日

小学生から素敵なプレゼント！

千倉地区高齢者ふれあいの日

千倉地区では、65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、地元の小学生や幼稚園児、ボランティアの協力を得ながら年3回「高齢者ふれあいの日」を開催しています。

第1回目の午前は、千倉小4年生71名が歌やソラン節を披露しました。児童から高齢者へインタビューがあり「子供達から元気をもらった。ありがとう」ととても喜んでいました。

午後からは、御子神玲子先生による「バランス食で元気で長生き」についての講義と、花澤流蕃



アルバムス1万尺～

扇会による芸能披露が行われました。参加者からは、「師範の踊りが見られて楽しかった。また子供達から元気をもらいたい」との声も聞かれ、皆さん楽しい一日を過ごして頂きました。

7月3日

楽しく手話体験できたよ！

丸小学校3年生福祉体験講座



あなたのお名前は？

福祉に対する関心を深めてもらうことを目的に、安房郡市聴覚障害者協会の畑中節子さんを講師に迎え、丸山手話サークルの方の協力を得ながら、手話体験講座を開催しました。

『実際に手話をやってみよう。』ということで、挨拶の仕方から、児童一人一人に自分の名前の手話を教え、児童は自分の名前を手話で表現できるようにするまで、手話サークルの方に確認しながら何度も繰り返し練習しました。

手話で、簡単な自己紹介ができるまでになり、最後は『チューリップ』の歌を手話を使ってみんなで歌いました。

児童から「難しいところもあったけど、楽しかった」との感想があり、講師の方からは「手話を一生懸命勉強してくれたので、教えていてとても楽しかった。今度会う機会があったら、手話であいさつしてくださいね」と話していました。

7月24日

お元気な笑顔を見て安心。

二芳 国府地区社協友愛訪問

三芳国府地区社協では、年2回友愛訪問を実施しています。

一人暮らしと二人暮らしの高齢者を対象に訪問し、安否確認や困っている事の相談、近況報告等を伺っています。

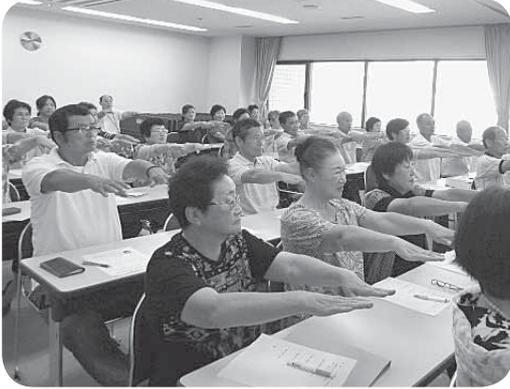
今回は暑い時期でしたので、熱中症予防にスポーツ飲料と洗濯用洗剤をお渡ししました。

高齢者の方からは、「委員さんに自宅を訪ねて頂き、顔をみながら話ができるので、とても安心できます。心強いですね。」と話しておられました。また、委員からはお話を伺えるきっかけになるので、今後も続けていきたいと意欲的な声も聞かれました。



いつも見守って下さり心強いです

FUKUSI NEWS



みんな揃って、脳梗塞チェック！

また、家庭でできる脳梗塞の見分け方など実践を交えながら教えて頂き、参加者からは、「家族にも見分け方をやってみます。」との話もあり、有意義な講義となりました。

特別養護老人ホームおもいやりの郷の斉藤喜氏を講師に迎え、在宅で具合が悪くなってしまった時のために、「いざという時の対処法」について講演して頂きました。
救命救急士として働いていた経験を基に、救急車を呼ぶ時と呼んだ後の注意事項の説明がありました。
呼ぶ時は「住所は正確に目標となる建物を伝え、その建物からどの向きになるのかを詳しく伝える」、呼んだ後「具合が悪い方の症状の経過をみながら、診察券、保険証、お薬手帳の準備をし、救急隊が到着したら症状を伝える」と教えて頂きました。

7月28日

「いざという時、あなたならどうしますか？」

白浜地区社協介護予防教室

7月28日

救護施設と

自立相談支援センターを見学

富山平群地区社協委員視察研修



利用者さんの作品に感動です。

本年度の委員研修は平群地区にある特別養護老人ホーム「伏姫の郷」を運営する社会福祉法人善隣会（香取市）へ視察に行きました。
施設見学では、自然食工房「風の郷」を見学し、施設利用者や生活困窮者等の方々が就労の機会、就労の場として社会的自立を目指して訓練をしていました。

また、香取自立相談支援センターでは、地域住民の方々の悩み事など、あらゆる相談に応じ、悩みを解決するために支援する職員の取組みについて説明を受けました。
委員からは「相談支援センターがあると、地域に住んでいる方も安心ですね」などの感想が聞かれました。

9月2日

地域福祉フォーラム

各地区からのレポート

丸山地区地域福祉フォーラム

活動を地域で続けていく秘訣があるのでは？と木更津市畑沢公民館の高齢者福祉ボランティアサークル畑沢さつき会と波岡西地区社協委員の20名が視察に來られました。

今回の交流研修会では、私たちにあって、今までの活動を見つめ直す機会となりました。個人に負担をかけるのではなく、みんなで行うことを心がけ、地域の横のつながりが地域力を高めている事が再確認できました。

地域で地域を想い活動する者同士、悩みや経験談をお互いに共有し、距離感がぐっと近づいた交流研修会でした。



大切なのは地域の力！！

南三原おもちゃと絵本の図書館



おもちゃがいっぱいだね！

和田地区の「南三原おもちゃと絵本の図書館」を紹介します。
 平成8年4月に、地域の方や千葉県内の方から家庭で眠っているおもちゃを寄付していただき、地域の子育て支援を目標に発足しました。
 毎月、第4土曜日の午前10時～11時30分まで和田地域福祉センター「やすらぎ」を会場に、小学校就学前までのお子さんがおもちゃや絵本で楽しく遊んだり、ま

地域の子育て応援します!!

広がれ!

ボランティアの活動をレポート

ボランティアネットワーク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが58団体活動しています。ここでは、各地区のボランティア団体を順次、ご紹介していきます。



おむすび ころりん

た保護者の方が情報交換や育児の悩みを共に考える場として活動しています。
 7月は丸山地区の「人形劇団ころりん」にお願いをして「おむすびころりん」と「森のカラオケ大会」を上演してもらいました。
 同じボランティア同士が協力して地域の子育てを応援しています。冬にもイベントがあります。無料でおもちゃの貸出もしていますので、ぜひ遊びに来てください。



ご家庭に眠っている食品大募集!

フードドライブ《食品の回収》にご協力ください。

日本では年間約1,700万トンの食品が廃棄され、その中にはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品が500～800万トンもあると言われています。

ご家庭で不要な食品があればぜひ寄贈ください。いただいた食品は「フードバンクちば」が責任を持って福祉関連施設へ、支援団体などを通じて生活に困窮している方にお配りします。皆様のご協力お待ちしております。

第11回 フードドライブ 平成 27年 9月14日(月)～平成 27年 10月30日(金)まで

第12回 フードドライブ 平成 28年 1月12日(火)～平成 28年 2月29日(月)まで

※注意いただきたい点

- ①賞味期限が明記され、かつ2カ月以上あるもの。
- ②常温で保存が可能なもの。
- ③未開封であるもの。
- ④破損で中身が出ていないもの。
- ⑤お米は常識の範囲内で古くないもの。

問合せ先 /南房総市社会福祉協議会(本所)

または、お近くの福祉サポートセンターへ

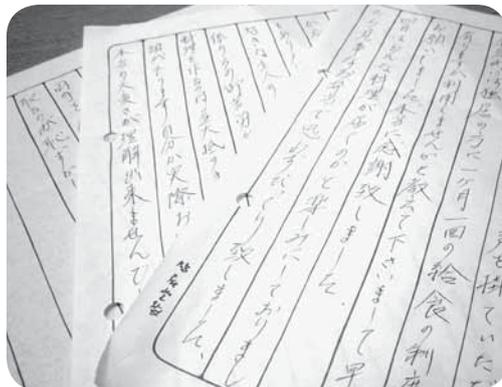


“おもい”って伝わるんですね

ふれあいランチサービス調理ボランティアより

社協が行っている月に一度のふれあいランチサービスに、利用者さんから「ふさぎ込んでいた私にとって、毎月届くお弁当は心の支えになっています。」とお礼の手紙が調理ボランティアの元に届きました。

手紙を受け取ったボランティアから「利用者さんと直接お話しする機会がないので、こういうお手紙は励みにもなり大変うれしいことです。」と話して下さいました。



思いのつまったお手紙です



ホームヘルパーの ワンポイント

かいGO 介護

認知症について
(食事に関すること)

食後すぐに食事の支度を始める…
食べたばかりでも食べてないと言う…

認知症が進むと食事をしたことを忘れてしまったり、お腹がいっぱいになったことがわからなくなる等の症状がみられます。直前の記憶を忘れたり、脳から満腹の指令がでたことがわからないのかもしれません。

終わったばかりと言わずに、時には訴えを受け止めてあげる事が大切です。



そんな時は…

- ①おやつや、軽食を小分けする。
- ②食事の準備や配膳の手伝いをお願いする。
- ③食後はゆっくりと食卓でお茶を飲み会話に花を咲かせましょう。
- ④「テレビを見ましょう」など食事以外に気を引く。
- ⑤次の食事まで一緒に過ごす。



介護についてのご相談は

- 南房総市社会福祉協議会
ホームヘルプサービス ☎29-5021
- 南房総市社会福祉協議会
ケアプランセンター ☎29-5022

7月28日31日

4年に1度 恒久の平和を誓い、 南房総市戦没者追悼式を挙ります

南房総市並びに南房総市社会福祉協議会では、本市関係の戦没者に追悼の誠を捧げると共に恒久の平和を祈念し、第3回となる戦没者追悼式を行います。

御遺族様他関係各位には、御参列くださいますようお願い申し上げます。

- ◆ 日時 平成27年11月5日(木)
午後2時より会式
- ◆ 場所 南房総市白浜フローラルホール
- ◆ 問合せ 南房総市社会福祉協議会(本所)
☎44-3577



気軽に集える交流の場(サロン) を目指して

「ふれあいの居場所づくり」講座

高齢になっても元気に過ごせ、家に閉じこもらないこと、人と会っておしゃべりすることは健康維持の重要なポイントです。

参加する一人一人が共に楽しい時間を過ごしながら、地域の一員としての気持ちを高め、地域との助けあいやつながりを深めたい。そんなサロンづくりができるような講座を開催しました。

参加者の方や、社協で行っている「お達者サロン」の皆さんとともに、楽しみながら健康体操、脳トレ、歌遊びなど一緒に体験しました。



ゲーパゲーパやってみると難しい～

＊ たくさんのまごころ
ありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/平成27年6月～平成27年8月

富山防犯協会	2,618 円	安楽寺	5,000 円
御子神玲子	3,000 円	粹な会	10,000 円
大貫青年会	13,788 円	匿名 6 件	42,757 円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

お知らせ

紙おむつを給付します

南房総市内に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

○紙おむつ給付事業

対象者	・1日中ベッド上で過ごされ日常のほとんどに介護を要する要介護認定3・4・5の方
	・身体障害者手帳1級・2級の方
	・精神障害者保健福祉手帳および療育手帳をお持ちの方
品目	紙おむつ 尿取りパット フラットタイプの内1品目

○高齢者介護用品支給事業

対象者	・65歳以上で要介護4・5の方 ※要介護高齢者の属する世帯全員が前年度市民税非課税の世帯
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり25,000円以内

申込期限/平成27年10月30日(金)まで

給付月/平成27年12月

申込先/南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンター

問い合わせ先/南房総市社会福祉協議会(本所)

または、お近くの福祉サポートセンターへ。

無料法律相談

～法律に関することでお悩みの方～

時間/午後1時～午後4時

予約・問い合わせ ☎44-3577

開設日	場 所	担 当
10月29日(木)	三芳保健福祉センター	弁護士
11月26日(木)	白浜フローラルホール	弁護士
12月24日(木)	富山公民館	司法書士

○事前予約申込：随時電話にて予約を受け付けます。

○定 員：6人(相談はおひとりにつき30分まで)

○その他：調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

詳しくは 南房総市社会福祉協議会 ☎44-3577



社協のマスコットキャラクター
「みなみん」完成!!

イベント会場や、みなさんの地域で会えるのを楽しみにしています。待っていてください!!

編集後記

★4年毎に行われる南房総市戦没者追悼式が11月に行われます。戦争をしらない世代が増えている今、改めて平和の尊さを次世代へ伝えなくてはならないですね(H)
★11月23日に和田地域福祉センター「やすらぎ」を会場に、和田福祉祭りを開催します。福祉バザーをはじめ、様々な楽しいコーナーもありますので、お誘い合わせのうえ、お立ち寄りください。(N)
★毎年、多くの方がご協力して頂いている共同募金運動が10月1日から始まります。今年も皆様のあたたかいご支援宜しく申し上げます。(Y)

— 発行・編集 —

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎44-3577 ㊚44-3542

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎36-2276
- ◆しらはま福祉サポートセンター ☎30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎47-3390
- ◆ホームヘルプサービス ☎29-5021
- ◆ケアプランセンター ☎29-5022

みてみて!



facebook.



twitter